

(一財)長崎県剣道連盟
 広報誌 第6号 **剣道だより** (KENDO Nagasaki)



秋立つや 雲はながれて 風見ゆる(三浦禰良)・・・ 処暑(しよしよ)

～ 秋立つや 雲はながれて 風見ゆる ～

江戸時代、与謝蕪村とともに活躍した三浦禰良の句です。この俳句には大いに共感するものがあります。季節を運んでくるのは風ですが、その風がほんの少し涼しさを運んでくれる処暑を歌った句です。蓮田や稲田、土手の上を風が吹き渡っていきます。2018年8月23日は処暑(しよしよ)です。二十四節気の一つで、処は落ち着くという意味があり、処暑は、暑さが落ち着き始める頃という意味があります。

処暑の頃は、まだまだ厳しい残暑の日がありますが、北の高気圧が現れ、涼しい空気が入りやすくなります。残暑は、立秋(8月8日頃)から秋分(9月23日頃)までの間の暑さを言います。



写真:ダリア
花言葉:感謝

報告(1)・・・平成 30 年度玉竜旗高校剣道大会 島原高校男子 優勝「日本一」

平成 30 年 7 月 25 日(水)～29 日(日)福岡マリンメッセにおいて、玉竜旗高校剣道大会が男子 542 校、女子 399 校がエントリーして開催され、女子の部は 7 月 25 日、26 日長崎県勢は 14 チームが参加した。日本一を狙った島原高校は準々決勝戦で準優勝の守谷高校(茨城)に惜敗。長崎日大高校は 5 回戦でベスト 16、長崎北高校 4 回戦でそれぞれ敗退した。島原高校は 4 回戦を延長 6 回の大將戦を制して勝ち抜き、シード校同士がぶつかった 5 回戦、6 回戦も突破し、2015 年大会以来のベスト 8 入賞をした。西海学園は 4 回戦、向陽、佐世保北、瓊浦は 3 回戦でそれぞれ敗退した。男子の部は 7 月 27 日(金)～29 日(日)に開催され、長崎県勢は 18 チームが参加した。島原高校が九州学院(熊本県)を決勝戦で見事破り、2012 年以來の制覇を成し遂げた。佐世保北高校が 5 回戦進出、長崎北高校、大村工業が 4 回戦進出、長崎日大、壱岐、長崎東、長崎南山、五島、瓊浦が 3 回戦進出となった。

【5人抜き】

- 女子 : 峰 凜花(海星)、岡東 絢音(長崎南)、川村 優衣(佐世保北)、森亜 由美(向陽)
 男子 : 今利 健人(五島)、前田 聖直(島原)、喜多 伊吹(長崎東)、岡本 輝(瓊浦)

剣道男子決勝 九州学院 対 島原

試合終了 延長3回

| 負 | 九州学院 2勝3敗2分 | 島原 3勝2敗2分 | 勝 |
|----|--------------|-----------|----|
| 先鋒 | 福田 × | × 松崎 | 先鋒 |
| 次鋒 | 岩間 × | × 前田 | 次鋒 |
| 中堅 | 池内 ● | ● ○ 岩杉 | 中堅 |
| 副将 | 小川 ● | ● 階那 | 副将 |
| 大将 | 重黒木 ○ ○ ● | ○ 黒川 | 大将 |
| 補1 | 津辺 ○ ○ ○ ○ ○ | ○ 時村 | 補1 |
| 補2 | 深水 ○ ○ ○ ○ ○ | ○ 内藤 | 補2 |

★島原高校栄光の軌跡★

【決勝戦】
○島原 大将同士 九州学院

【準決勝戦】
○島原 大将同士 水戸葵陵

【準々決勝戦】
○島原 不戦1 東福岡

【7回戦】
○島原 大将同士 磐田東

【6回戦】
○島原 不戦3 高知

【5回戦】
○島原 不戦1 東海大浦安

【4回戦】
○島原 不戦3 米子松蔭

【3回戦】
○島原 不戦3 太成学院大高

【2回戦】
○島原 不戦3 星琳

男子団体

優勝 島原高校(長崎)
(6年ぶり 2度目)

2位 九州学院高校(熊本)
 3位 水戸葵陵高校(茨城)
 3位 育英高校(兵庫)

女子団体

優勝 中村学園女子高校(福岡)
 2位 守谷高校(茨城)
 3位 桐蔭学園高校(神奈川)
 3位 筑紫台高校(福岡)
 ベスト8 島原高校
 ベスト16 長崎日大高校

報告(2)・平成 30 年度第 60 回全国教職員剣道大会 準優勝

第 60 回全国教職員剣道大会が平成 30 年 8 月 3 日(金)大阪府岸和田市総合体育館において開催された。本大会は 5 人制団体戦、個人戦 3 部門(高・大・教委の部、幼・義務教育の部、女子の部)で行われ、個人戦の高・大・教委の部で林田匡平(福井県 島原高校→筑波大)が優勝を果たし二連覇を達成した。

都道府県対抗の団体戦では見事、接戦を制して決勝戦へ進んだ長崎県チームは大阪リードの大將戦で岡島(長崎県)が試合開始早々にメンを先取し、代表戦へ一歩近づいたが、吉田(大阪府)が諸手突きを決めて引き分けに持ち込み、1-0 で大阪に惜敗し、準優勝だった。また、長崎県チームの次鋒、川内将浩(鹿町工業高校教諭)が本大会 4 勝 1 分けと活躍し、優秀選手となった。

| | | | |
|-----------------------|----|-------|-----------|
| 【決勝】 ○大阪 1-0 長崎× | 先鋒 | 宮崎 東平 | 瓊浦高等学校 |
| 【準決勝】 ○長崎 2-0 福岡× | 次鋒 | 川内 将浩 | 鹿町工業高等学校 |
| 【準々決勝】 ○長崎 3-2 群馬× | 中堅 | 中川 大輔 | 鳴滝高等学校通信制 |
| 【3 回戦】 ○長崎 2-1 兵庫× | 副将 | 白石 政雄 | 長崎南山学園中学校 |
| 【2 回戦】 ○長崎 3-0 宮城× | 大將 | 岡島 正巳 | 瓊浦高等学校 |
| 【1 回戦】 ○長崎 2-0 栃木× | 男子 | 中島 孝彰 | 長崎大学 |
| | 女子 | 田上 幹子 | 長崎西高等学校 |



写真: 準優勝の長崎県教職員チーム

報告(3)・平成 30 年度九州中学校剣道競技大会 下田慎太郎(島原一中)男子 優勝

平成 30 年度九州中学校剣道競技大会が平成 30 年 8 月 3 日(金)~8 月 5 日(日)に沖縄県 那覇市民体育館で開催された。長崎県大会で団体戦優勝校・準優勝校、個人戦 1~3 位の選手が長崎県代表として出場した。

男子個人戦では下田慎太郎(島原第一中学校)が九州の強豪を抑えて見事優勝を果たした。大園凌剣(世知原中学校)2 回戦敗退、津上 悠(島原第一中学校)、池田丞士(長崎南山中学校)が 1 回戦敗退、女子個人戦では永井 萌(長田中学校)ベスト 8、森川紗那(島原第二中学校)が 2 回戦敗退、本城ありさ(川棚中学校)、立川梨奈(長崎日大中学校)1 回戦敗退、団体戦では男子団体、長崎南山中学がベスト 8、女子団体、橘中学がベスト 8 だった。



優勝: 下田慎太郎

講習会案内(1)・平成 30 年度九州高段者研修会(兼長崎県中央受審者講習会)

標記の講習会が九州各県の剣道愛好家の中で、高段位を極めたい人達の修練の機会と親睦を深めることを目的として今年度は長崎県で開催されます。『長崎県中央受審者講習会』を兼ねていますので、会員の皆様は周知徹底をお願いいたします。

1. 期 日 平成 30 年 10 月 13 日(土)~14 日(日)(1 日受講でも可)
2. 会 場 長崎県立武道館 〒857-0025 長崎県佐世保市熊野町 90 電話 0956-22-2194
3. 研修資格 九州各県剣道連盟登録会員、剣道五段以上の者
4. 指導内容 六・七・八段の模擬審査を実施した後、担当講師からの評価・アドバイスを行う。
5. 講 師 1) 範士八段 神 民也(福岡県) 2) 範士八段 寺崎邦朗(佐賀県) 3) 範士八段 尾方正照(熊本県)
4) 範士八段 江口忠文(大分県) 5) 範士八段 佐藤信秀(長崎県) 6) 教士八段 片山倉則(長崎県)
6. 講 話 「とおだ&ソリューション合同会社代表 遠田公夫」 演題 「知恵と工夫で日本一に挑戦」
7. 申込方法 各協会取りまとめの上、所定の様式で参加料(4000 円)を添えて、平成 30 年 9 月 18 日(火)までに長崎剣連事務局までお申込み下さい。(各協会の〆切日は各事務局へお問い合わせください)

講習会案内(2)・平成 30 年度授業協力者養成講習会 西陵高校武道場 9 月 17 日

中学校における「武道必修化」に伴い文科省において計画され、全日本剣道連盟の指導のもとに本県において、下記のとおり実施致します。つきましては、会員の方へ広くご案内頂き、多数の会員の皆様の受講をお願い致します。

1. 期 日 平成 30 年 9 月 17 日(月/祝日)午前 10 時~午後 4 時予定 <9:30~受付>
2. 会 場 「長崎県立西陵高等学校武道場」視聴覚教室・武道場 諫早市多良見町化屋 1387-2
3. 受講対象者 (1) 授業協力者の資格を有する者。(2) 中学校の授業及び部活動の外部指導者
4. 講 師 宇治原辰彦先生・平井節朗先生・中村篤先生・野田豊実先生
5. 申込 方法 9 月 7 日(金)長崎剣連必着でお申し込み願います。